

社長からのメッセージ

—2018年度—

2019年6月7日

東京特殊電線株式会社

投資家の皆様へ

2018年度通期は、連結売上高188億円（前年度比△0.7%）、連結営業利益21億円（同比△19.2%）という結果になりました。

上期は、値引きの影響、高利益率品の減少、材料費・人件費の上昇、フィリピン子会社の新工場の立ち上げの遅れもありましたが、概ね想定通りの内容でした。このまま下期も大きな波乱がなければ、計画どおりの決算となると目論んでおりました。ところが、皆さまもよくご存じのとおり米中貿易摩擦が発生しました。



投資家の皆様へ

これに端を発して主要得意先が在庫過多や業績不振に陥り、当社も4Qで大幅に売り上げが減少して18年度決算に悪影響を及ぼしました。今後、米中貿易摩擦は更なる悪化の可能性もあり、予断を許しません。

ただ、この状況においても当社の事業自体は強みを保持していると考えており、2019年度の計画は前期比増収増益としました。また、2020中期経営計画の目標も、現時点で変更する予定はありません。今後とも戦略・施策の実施を着実に進め、攻めの姿勢を維持し、**「永続的に成長する企業」**を目指します。

取締役社長

鈴木義博

